学校通信　第５６号（通算１４２号）

めたせこいあ

島根県立吉賀高等学校　〒699-5522　鹿足郡吉賀町七日市９３７
電話　(0856)78−0029　　FAX　(0856)78−0742
HP アドレス　http：//www.shimanet.ed.jp/yoshika/

至誠　創造　努力　校訓

全国中高一貫教育研究大会

吉賀高等学校　校長　齋藤雅典

１１月１４日(金)・１５日(土)、岡山後楽館高校で行われた全国中高一貫教育研究大会に参加しました。連携型分科会では、吉賀高校が吉賀地域の取り組みを実践発表しました。遠くは、北海道や沖縄県から参加された方もおられ、そのほとんどは中山間地域の学校で、生徒数減少の中で学校の魅力化を図ろうと努力している学校のようでした。

吉賀高校の、地域と連携したいろいろな取り組みを関心を持って聞いて頂いたように思います。「コーディネーターとはどういう存在か？」「入試の方法は？」「ふるさと教育の中高の流れは？」などの質問を頂きました。協議の時間がそれほど多くはなかったので、全国の様子を十分に把握できたわけではありません。しかし、島根県は少し先進的な取り組みをしているのかな、と思う一方で課題も感じました。

吉賀町からの参加者は私も含めて６人でした。町内の先生方に大会の様子を伝えていく必要を感じています。

地域イベント参加～きん祭みん祭（六日市・柿木)、七カ祭～

１１月は吉賀町のイベントが盛りだくさんでした。吉賀高校は、２日(日)のきん祭みん祭(六日市会場)・８日(土)の七カ祭・１６日(日)のきん祭みん祭(柿木会場)に様々な形で参加し、当日の活動はもちろんの事、参加するにあたっての準備や練習にも時間を割いて一生懸命取り組みました。

きん祭みん祭(六日市会場)

吉賀高校からは地域クラブが参加しました。会場内の案内やイベントの手伝いなどをしました。活動の内容は、会場にいってから初めて知らされましたが、皆が臨機応変に対応しました。また、最後は町長さんと一緒に餅まきをさせてもらい(**右の写真**)、参加した生徒は大満足でした。

七　カ　祭

七日市小学校と地域が一体となった七カ祭にも参加しました。会場が大いに沸いたステージ発表や工夫をこらした多くの展示、美味しい喫茶があり、小学校と地域の総力を結集した文化祭としてのお祭りは大盛り上がりとなりました。吉賀高校からは地域クラブと音楽部が参加しました。地域クラブでは喫茶として温かいスープを出品しました。地鶏の出汁にふんだんの野菜を入れてあっさりした味付けにしましたが１０７食も販売することができました。音楽部はステージ発表をしました。高校生の歌声が体育館に響くと、小学生や地域の人たちがその歌声に聞き入っていました。また、個人的にお手伝いするいう形で一生懸命頑張っている吉賀高校の生徒もいました。

[写真左]地域クラブによる地鶏を使った暖かいスープの販売。準備が大変でした。**[写真右]**音楽部の発表。高校生らしい堂々としたした歌いっぷりでした。

きん祭みん祭(柿木会場)

柿木会場で実施されたきん祭みん祭には、音楽部・地域クラブ・茶道部・サッカー部が参加しました。音楽部は冒頭のステージ発表に出演し、元気の良い歌と演奏で会場を盛り上げました。地域クラブは七カ祭同様に温かいスープを販売し、茶道部は落ち着いた雰囲気の中でお茶を振る舞いました。サッカー部は部員がそれぞれのブースに分かれてお手伝いをしました。皆一生懸命活動しながら、お祭りを楽しんでいるようでした。

[写真左]寸胴をつかって仕込み中。**[写真中]**音楽部の演奏後に地域クラブを手伝ってもらいました。**[写真右]**サッカー部も一生懸命ボランティアをしてくれました。

オープンスクール

少し前になりますが、１０月中旬に２回オープンスクールを実施しました。中学生が多数参加し、高校の教室で模擬授業を受けたり部活動に参加したりしました。吉賀高校はどんな雰囲気なのかを実際に体験してもらえたのではないかと思います。参加してくれた生徒の皆さんも、お世話いただいた中学校の先生方にも深く感謝致します。

２年生の企業見学（みひろ化成・マツダミュージアム）

１１月１２日(水)に２年生の企業見学を実施しました。進路を考える活動の一つで、学校外にで出て実際の仕事現場を見ることで自分自身の進路を考える材料にする事を目的としたイベントでした。今回は、地元の企業であるみひろ化成さんと広島のマツダミュージアムを訪問しました。どちらの訪問先でもとても価値ある時間を過ごすことができたと思います。

[写真左]みひろ化成での見学。工場内で実際に働いているところを見学。従業員の方々の真剣な姿はとてもよい刺激になった様です。**[写真右]**マツダミュージアムでの見学。車が好きな生徒も多く、興奮がおさまらない様子で見学をしていました。

部活動頑張ってます！！

１０月から１１月にかけて大会があり、生徒達は一生懸命競技しました。勝っても負けてもその結果を受け止め、また大きな成長の材料の一つになるように、これからも前向きに頑張ってもらいたいと思います。

＜サッカー部＞

○顧問コメント　１回戦は選手権という大事な大会で緊張しながらも、高い集中力と出足の良さで相手を上回り優位に試合を進めました。後半押し込まれる場面もありましたが、1−0 で勝利できました。２回戦の大社との試合は、相手の猛攻に耐えながらカウンターを狙う展開が続きました。選手は本当に粘り強く守りました。最終的には 1−4 で敗れましたが、準優勝の大社を相手に気持ちのこもった試合が出来ました。保護者、地域の方、ＯＢや先生方にもたくさん応援をいただき、大変感謝しています。３年生はこれで引退しますが、新チームでも粘り強い戦いができるように頑張りたいと思います。

○結果

１回戦　吉賀１　－　０江津工業
２回戦　吉賀１　－　４大社

＜ソフトテニス部＞

○顧問コメント　団体戦は残念ながら、完敗であった。カット主体でゲームを組み立ててきた相手にうまく翻弄された。カット対策をしっかり冬に実施していく。また我々も、カットを使いこなせるようにしていく。個人戦は、道面・桑原ペアがベスト 32 に入り、春の山陰大会の出場枠３ペアを獲得した。また 12 月に松江市で実施されるインドア選手権大会に出場する。強豪ペアばかりであるが、ベスト８を目指したい。

○結果

団体戦　１回戦　０−３　松江西

個人戦	道面・桑原	２回戦	４−０	島根中央	兒玉・正中	１回戦	１−４　松江東
		３回戦	４−１	松江東	宗内・中村	１回戦	２−４　益田
		４回戦	２−４	明誠	森崎・長峯	１回戦	０−４　浜田

＜陸上部＞

○顧問コメント　全体に振るわない結果であったが、女子円盤投の澄川が２３ｍ２４㎝の自己ベスト記録を更新し、１位を獲得したのは明るい結果であった。今後の精進の必要性を痛感するところ大であった。

○結果

第８６回西中国陸上競技大会（会場：益田陸上競技場）
一般高校女子円盤投（決勝）：澄川結菜　１位
一般高校男子 200m：井上雄大（２年）予選第４組７位
一般高校男子 100m：山口航洋（１年）予選第３組７位、
桑原太一（１年）予選第８組６位
高校男子砲丸投（決勝）：河村春輝（１年）７位

円盤投の澄川さん。力強いフォームで見事１位となりました。

ロードレース大会へのご協力ありがとうございました

１１月４日(火)のロードレース大会開催にあたり、ＰＴＡの皆様には豚汁の提供をして頂くなどご協力を頂き大変ありがとうございました。また、沿道に出て応援してくださった地域の皆様にも重ね重ねお礼申し上げます。

＜高校生の結果＞(男子)１位：村上　竜一(2-2)　２位：小田　恭也(2-1)　３位：山本　隆聖(3-1)
(女子)１位：高津　静(2-1)　２位：能美沙百合(3-1)　３位：道面加代子(1-1)

中高一貫教育だより　-吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)-

きん祭みん祭（柿木会場）で科学実験教室開催！

１１月１６日（日）柿木会場で行われた「きん祭みん祭」で科学実験教室が開催されました。中高の先生方と地域の大人や子どもたちが一緒になって、液体窒素の実験やかさ袋ロケットづくりに挑戦しました。－１９６℃の世界に驚いたり、よく飛ぶロケットに歓声が上がるなど、とても楽しい時間となりました。

その中で**「ぼく、もっと学びたい！」**と言ってくれた男の子の声がいつまでも心に残っています。自然科学の不思議に出会った純粋な喜びの声であったと思います。地域の子ども達に科学の面白さをもっと広めていきたいと決意した瞬間でした。